

〈第2学年〉

1. 学習のテーマ

3年間のテーマ

『地域に生きる人材になるための力を養おう』

今年度のテーマ

「社会に関わる」「活動を企画する」

2. 今年度の「提案型職場体験学習」に至る経緯

昨年度までの職場体験学習を振り返ると、次のような課題がみられた。

- ・生徒が主体的に取り組むことができていない。
- ・職場に行き、体験することが目的となっている。
- ・ひとつひとつの活動のつながりが薄い。
- ・ひとつひとつの活動の学びを生徒が意識できていない。

これらの課題を踏まえ、生徒の主体性を高めるために、右上のような流れで提案型職場体験学習を実施した。この取組を行うにあたり、福井市教育委員会（以下市教委）、福井市キャリア教育コーディネーター、さらに職場の方との打ち合わせを行い、学校側のねらいや職場の方の意見、市教委の目指す方向性などの共通理解を図った。主な取組として、「職場による説明会」「エントリーシートの作成」「職場の方による面接」「職場体験学習先事前見学」「職場体験学習本番」「職場体験学習報告会」を行った。

また、生徒に活動のつながりや目的、学びを意識させるために、右の「学びのシート」を配布し、「学びのシート」に記載してある「目的」と照らし合わせながら毎時間での学びを記入していった。そして個人の学びを学年掲示板に掲示をして、学びのつながりを意識させた。

令和元年度 職場体験学習の流れ

月	日	曜日	学年	内容
7月	5日	金	5(総)	7月12日の説明会に向けての質問を考える。
	9日	火	6(学)	
	12日	金	5(総) 6(総)	職場体験学習に協力していただける職場による説明会
9月	13日	金	5(総) 6(総)	エントリーシート下書き作成 エントリーシート清書
	18日	火	6(学)	面接練習①
	20日	木	5(総) 6(総)	面接練習② 模擬面接
	26日	木	5, 6(総)	職場体験学習先決定のための面接
	1日	火	6(学)	職場体験レポート作成①事前見学アポ取り
10月	8日	火	6(学)	職場体験レポート作成②事前見学アポ取り
	11or15日	秋休み中		事前見学実施
	18日	金	5, 6(学)	* 県秋季新人大会
	25日	金	5(総) 6(総)	
	29, 30, 31日	水~木		職場体験学習本番
11月	1日	金	5, 6(総)	お礼状作成(22日の招待状も含む)
	29日	金	5, 6(総)	職場体験学習報告会(職場の方も招待する)

職場体験 学びのシート

2年 番 名前

*目的

1. 「働く」ことを通して、その意義などを考え、地域社会に貢献しようとする態度を養う。
2. 履歴書作成や面接、職場における課題解決などに関わることで、思考力、表現力を高める。
3. 人との関わりの中で必要な、態度・聞き方・話し方などのスキルを身につける。

*活動の記録

日 時	活 動 内 容	活動を通して、学んだこと

日 時	活 動 内 容	活動を通して、学んだこと

3. 「提案型職場体験学習」

① 学習の目的

1. 「働く」ことを通して、その意義などを考え、地域社会に貢献しようとする態度を養う。
2. 履歴書作成や面接、職場における課題解決などに関わることで、思考力、表現力を高める。
3. 人との関わりの中で必要な、態度・聞き方・話し方などのスキルを身につける。

② 学習の流れ

(1) 「職場説明会」(7月12日)

今年度、職場体験学習に協力していただける職場10のうち、7つの職場の方に参加していただいて説明会を実施した。まず、生徒が職場の方に仕事内容などをインタビューして、聞き取ったことを模造紙にまとめ、職場の方の代わりに説明を行った。またこのときに、生徒は職場から出される課題についても模造紙の中に盛り込んだ。

この活動を通して生徒は、職場の方から直接話を聞くことで、「どの職場にもやりがいがあること」などを感じることができた。

さらに、自分がインタビューをした職場の内容を伝える責任があるので、模造紙のまとめ方や発表の仕方などをしっかりと考えることにもつながった。



生徒が職場の方にインタビューをしている様子



※「高雄苑」からの課題
・お年寄りが楽しめるレクリエーションを考える。

生徒が職場の紹介をしている様子

(2) 「エントリーシートの作成」(9月13日)

7月の説明会を踏まえて、自分が体験を希望する職場に対し、エントリーシートを作成した。生徒が作成したエントリーシートの内容には、職場から出された課題に対する自分の考えなども入れることで、より具体的に職場について考えたり、働くことに対してのイメージをもったりすることができた。

エントリーシート		令和元年9月現在
福井市安居中学校 2年1組		
ふり仮名 氏名		
生年月日	平成 年 月 日	
通 学 校 住 所	T918-8076 福井市本堂町第12号4番地	
通 学 校 電 話 番 号	0776-37-0155	
先 祖 当 者	歌麿 伊部 雅之	
職場体験の日程	令和元年 10月29日(火) ~ 令和元年 10月31日(木) 3日間	
自己PR		
志望動機		
志望先で挑戦してみたいこととその理由		

(3) 「職場の方による面接」(9月26日)

10職場の方すべてが参加して職場体験学習先を決定する面接を実施した。集団面接を2回行い、面接官は職場の方だけでなく、キャリア教育コーディネーター、市教委の先生にも入っていただいた。生徒は面接終了後、面接官のところに行き、アドバイスをいただき振り返りを行うことで、今後の自分に生かせるようにした。

※「足羽山動物公園」の面接では、『動物を深く知ってもらうためには』という課題を出され、3分間話し合ったうえで、考えを発表するという形式で行われた。



集団面接をしている様子

(4)「職場体験学習先事前見学」(10月11、15日)

面接の結果で決定した職場先の事前見学を決定した。生徒が体験する職場を自分の目で確かめ、職場体験本番での行き方を確認するという目的であったが、それぞれの職場先の働く姿を目のあたりにし、本番での意欲が高まり、自分が体験をするイメージをもつことができた。

(5)「職場体験学習本番」(10月29、30、31日)

3日間にわたり職場体験を実施した。全員が途中休むことなく3日間やり遂げることができた。足羽山動物公園の生徒は、3日間の中で、「より動物を知ってもらうための工夫を考える」や高雄苑、エンゼル幼稚園の生徒は「お年寄り、園児が楽しめるレクリエーションを考える」といった課題を提案、実際に行うことができた。



自分が考えたレクリエーションをしている様子

(6)「職場体験学習報告会」(11月29日)

6つの職場の方や保護者が参加して、報告会を実施した。2年生はだけでなく、1年生も参加した。それぞれの職場からの報告があり、そして職場から出された課題についても一緒に考えた。

最後に参加していただいた職場の方々から高評をいただいた。生徒達は、自分たちが行ってきた活動について職場の方々から意見等をいただき、一連の活動について再考察することができた。



足羽山動物公園での体験の報告している様子

(7) 職場体験学習に向けての道徳の取組 (9月12日)

「ナイトカストーディアル」という題材を扱い、生徒が勤労の意義などを学ぶ活動を行った。ディズニールンドのトイレ掃除という仕事をする人から「どの仕事でもやりがいがあること」「工夫をすれば好きになる」など、これから職場体験学習に向かう上で、生徒の意欲を高めることができた。

4. 成果と課題

今年度「提案型職場体験学習」を行ってきたが、順風満帆に進んだわけではない。まず「職場の方にいかに理解していただくか」である。福井市キャリア教育コーディネーターにも間に入っていたきながらの取組だったが、趣旨を理解していただくことや何度も学校に足を運んでいただく等いくつものハードルがあった。中には、理解を得にくい職場があったのも事実である。次に、「職場全体への共通理解の求め方」である。職場説明会と実際の職場体験時の担当者が変わることが多く、それによって生徒が考えていた提案等を伝えられない職場もあった。また、今年度は3日間という期間であったが、3日間で生徒が体験できることは限られているため、なおさら職場との連携を密にして取り組ませていくか課題も残った。

しかし、この取組を行う中で、生徒の意識や態度にも少しずつ変容がみられるようになってきた。秋に行われた公開研究会で、教科や総合、行事で得た学びを自分なりの言葉で全員が発表できたことである。さらには、科学の祭典や福井大学ラウンドテーブルにも積極的に参加する生徒が増えた。自分の考えや思いを発信することで、客観的に自分を見つめ、次への自分に生かそうとすることができた。

(文責 伊部 雅之)